

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設番号	
施設名	にじいろ保育園南水元
施設所在地	東京都葛飾区南水元1-12-6
法人名	ライクキッズ株式会社

1. 活動のテーマ

<テーマ>

ダンス

<テーマの設定理由>

(テーマに関する子どもの興味関心、園の特色など)

本園では、音楽が流れると自然に身体を動かしたり、手を叩いたりする子どもの姿が日常的に見られる。こうした園の環境や子どもの興味関心を生かし、音楽や英語の音に親しみながら、感じたことを身体で自由に表現できるテーマとして「ダンス」を設定した。

2. 活動スケジュール

R7.8月～1月

音楽に合わせて歩いたり止まったりなどウォーミングアップから始め、リズム遊びや自己表現を通して、簡単な振り付けや自分なりの動き・表現方法を引き出し、楽しみながら探究できる活動とする。

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

(活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具)

【準備物】音を楽しめるスピーカーや子どもが楽しめる音楽（リズムが分かりやすい曲・繰り返しのある曲）

【環境設定】十分な広さのある保育室やホールを使用し、障害物をなくし、ぶつからない動線を確認する

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

ウォーミングアップとして音楽に合わせて歩く・止まるといった動きを行い、リズムに親しむ。また、ヒップホップダンスなどを取り入れ、年齢に応じてリズムに乗りながら簡単なダンスに取り組み、身体を動かす楽しさや表現する喜びを味わう。

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

(活動の内容、活動中見られた子どもの姿、保育者との関わり等)

音楽に合わせてストレッチや体を揺らす中で、子どもたちは保育者の動きを見ながら真似して取り組んでいた。保育者は「いっしょにやってみよう」「ゆっくりでいいよ」と声をかけながら、安心して体を動かせるよう寄り添っていた。



5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

子どもたちが音楽に合わせて体を動かあうことの楽しさを全身で感じている様子が印象的であった。活動の中では、初めはリズムに合わせることが難しく戸惑う姿も見られたが、繰り返し取り組む中で徐々に音の拍やテンポを感じ取れるようになり、自分なりにリズムに脳とする姿へと変化していった。また喜びや楽しさを友だちや保育者と共有することで、自己肯定感の高まりにもつながっていると気づいた。